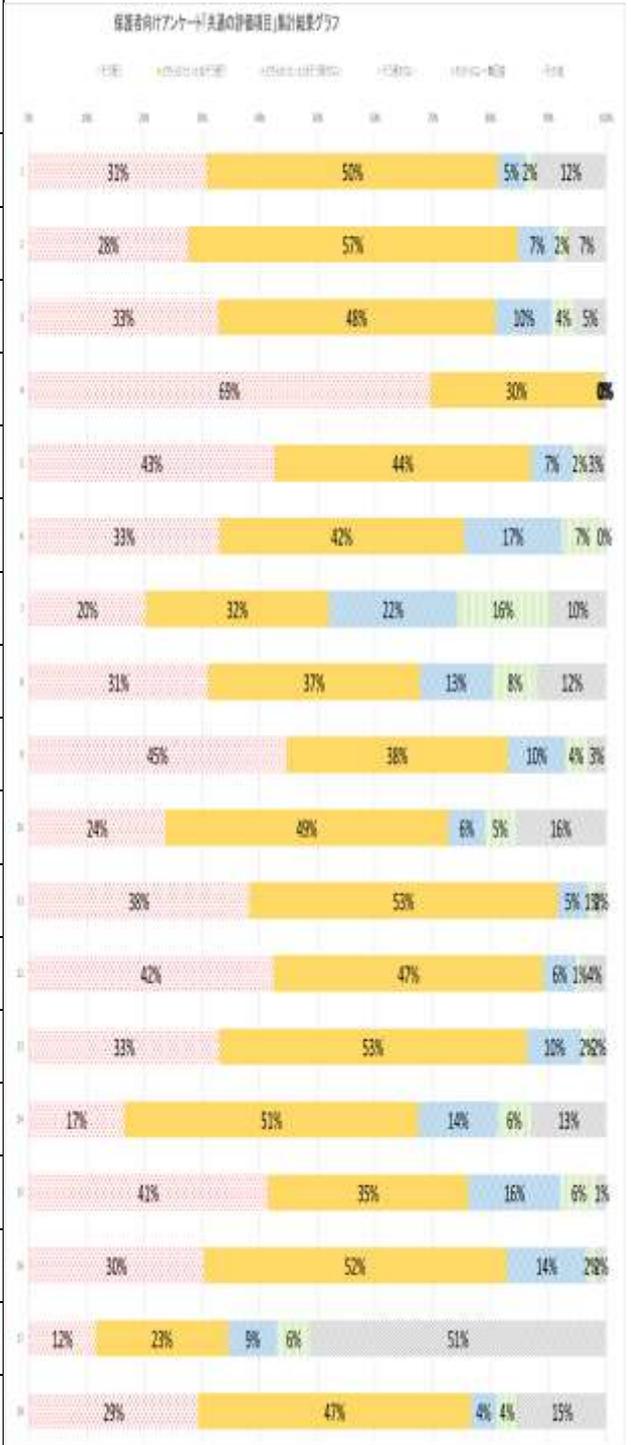




2023年度 学校評価（保護者アンケート）集計結果について

評価項目	1	2	3	4	5	※1,2(4)のみ 6使用 する環境 がない	合計 (人)
	1 そう 思う	2 そう 思う と い え ば	3 そ う 思 わ な い と い え ば	4 そ う 思 わ な い	5 無 回 答 、 そ の 他	6 無 回 答 、 そ の 他	
ア 社 会 に 関 か れ た 教 育 課 程 の 実 現 に 関 か れ た 事 業	①学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている	125	205	19	7	50	406
	②学校は地域と一体となって子どもたちを育てている。	112	232	27	8	27	406
	③学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。	133	195	40	16	22	406
	④学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。	282	122	1	1	0	406
イ 確 か な 学 力 の 育 成 に 関 す る 事 業	①お子様は、各教科の基礎的・基本的なことが身に付いてきている。	173	180	30	9	14	406
	②お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。	134	172	69	29	2	406
	③お子様は、学校ですすんで読書をしている。	82	129	90	65	40	406
	④お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。	126	149	51	32	48	406
	⑤お子様は、ICT（学習機器）を積極的に活用している。	181	156	40	16	13	406
ウ 豊 か な 心 の 涵 養 （ 心 の 教 育 及 び 生 活 指 導 含 む） に 関 す る 事 業	①学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人權を大切にしている。	96	199	26	21	64	406
	②お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。	155	217	21	6	7	406
	③お子様は、あいさつをきちんとしている。	172	190	23	5	16	406
	④お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。	134	216	39	7	10	406
	⑤お子様は、ICT（学習機器）、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。	67	207	56	23	53	406
エ 工 業 成 熟 に よ り か な 体 質 の 育 成 に 関 す る 事 業	①お子様は、日常的に、運動やスポーツ（遊びや部活動を含む）に積極的に取り組んでいる。	168	141	65	26	6	406
	②お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。	123	213	56	7	7	406
オ 校 舎 の 整 備 に 関 す る 事 業	①学校は、OO小（中学校）と連携して教育活動に取り組んでいる。	47	93	35	23	208	406
	①学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。	119	192	18	15	62	406



教育活動についてのアンケートにご協力いただきありがとうございました。今年度は、児童406名分のアンケートを提出していただき、回収率は74.4%（前年度81.1%）でした。昨年度より回収率が6.7ポイント低下しました。

◇前年度との各質問項目の肯定的評価（A そう思う B どちらかといえばそう思うの合計）の割合の比較

評価項目		2021年度	2022年度	2023年度
ア 社会に開かれた教育課程の実現に関すること	①学校は地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている。	64%	78%	81%
	②学校は地域と一体になって	73%	80%	85%
	③学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。	82%	83%	81%▼
	④学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。	91%	97%	99%
イ 確かな学力の育成に関すること	①お子様は各教科の基礎的・基本的なことがらに身に付いてきている。	88%	92%	87%▼
	②お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。	63%	81%	75%▼
	③お子様は、学校で すすんで読書をしている。	63%	59%	52%▼
	④お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。	78%	73%	68%▼
	⑤お子様は、ICT（学習機器）を積極的に活用している。	89%	81%	83%
ウ 豊かな心の涵養（心の教育及び生活指導含む）に関すること	①学校はいじめ防止や体罰防止に取り組み子供の人権を大切にしている。	69%	72%	73%
	②お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。	92%	92%	91%▼
	③お子様は、あいさつをきちんとしている。	93%	91%	89%▼
	④お子様は交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。	94%	89%	86%▼
	⑤お子様は ICT 機器、スマートフォンによるネットマナーが身に付いている。	73%	68%	68%
エ 健やかな体の育成に関すること	①お子様は、日常的に、運動やスポーツ（遊泳部種を含む）に積極的に取り組んでいる。	74%	75%	76%
	②お子様は食に関する知識や望ましい食習慣生活習慣が身に付いている。	88%	82%	82%
オ 小中連携に関すること	①学校は、金井中学校と連携して教育活動に取り組んでいる。	41%	41%	35%▼
カ 校内環境に関すること	①学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。	90%	82%	78%▼

（アの項目）では、地域人材の活用や一体となった取り組みについて肯定的な回答が上昇しました。本年度は、総合的な学習の年間計画を刷新して、ゲストティーチャーや学習支援ボランティアを計画的に配置、活用したことが効果的でした。次年度も、児童が魅力的であると感じるような題材をもとに保護者の方々にもゲストティーチャーとして協力いただけるような教材開発に努めてまいります。

（イの項目）では、ICT機器の活用に関しての活用について上昇しました。しかし、他の項目については低下しています。校内でも、クロムブックの活用方法について、教職員の研修を行い児童が一人一台端末を活用して、個々が学習の充実を行えるよう進めてまいります。また、ICT機器を学習を深めるためのツールの一つと位置付け、手書きなどのアナログな部分も柔軟に使い分けられるようにすることも合わせて指導してまいります。読書に関しては、金井小学校では全校で年間25000冊を目標にしています。一人あたりに換算すると一人37冊ほどになります。例年この目標は達成していますが、読書習慣のある児童とそうでない児童の二極化も見られます。図書担当教諭、図書館司書と連携を行い、さらに読書に親しめる児童が増えるように進めていきます。

（ウの項目）では、概ね例年と同程度となっています。ただし、実感的には、校内でのあいさつできる児童も少なくなっているように感じます。あいさつは、人と人をつなぐ大切なスキルです。基本的な生活習慣をこの時期に身に付けることが大切です。各クラスでの道徳の授業や学級活動など学校生活を通じてあいさつが自然にできる児童の育成に努めます。ネット関係のマナーの値が昨年同様低いです。スマートフォンやゲーム機などを所有する児童が年々低年齢化しています。それに準じて、SNS等のトラブルも見られるようになりました。学校では、セーフティ教室等でも正しい使い方について指導しています。しかし各家庭でも使い方のルール作りを行うことも必要です。来年度は、家庭との連携を深めて指導していこうと考えています。

（エの項目）では、昨年度と同様の値です。本年度は、東京都の体育健康教育の指定を受け、食と運動について学んできました。健康に対して関心が高まったのですが、運動をする児童としない児童との二極化にあります。来年度は、休み時間に行われる体育的な活動の充実と栄養士や家庭と連携して望ましい食生活が身につくように進めていきます。

（オの項目）金井中学校との連携については、6年生の部活動体験、中学校2年生の職場体験、教職員の授業参観などを行っています。現在の教育課題として中一ギャップの問題があります。次年度は、中学校の生活の様子を中学生や中学の教員にお話しいただくなどして、さらに交流を進めます。なお、中学校との連携についてのアンケート結果では、わからないと回答した保護者の方が51%でした。中学校との連携をホームページ等でもお知らせしていきたいと思っております。

（カの項目）について、金井小学校も45周年を迎え、校舎の老朽化も見られます。月に一度の校内安全点検にとどまらず、用務主事と連携を行って、校内の環境整備を進めてまいります。

【自由記述欄】から（⇒学校からの回答）

- ・校門がいつも開放されている⇒すべての門は原則閉めておく。東門は、登校終了後に施錠して下校時には開けるようにしています。
- ・学級閉鎖の情報を該当クラス以外にもお知らせしてほしい⇒テトル等でお知らせします。
- ・給食をグループで食べさせたい⇒次年度より緩和していきます。

その他、肯定的な意見や感謝の言葉等多数の記述をいただきました。教職員全体で共有し話し合い、改善策に活かして参ります。